

議員出前講座 —実施状況—



土居 昌弘 議員



吉村 哲彦 議員

【県立芸術文化短期大学】

日 時：令和2年7月14日（火）

9：00～10：30

受講者：1～2年生135名

派遣議員：土居 昌弘議員

吉村 哲彦議員

新型コロナウイルス感染症への予防対策として、講義はすべてリモートで行いました。

土居議員からは①**県議会の役割と機能**、②**大分県の現状と県及び県議会の取組**をテーマに、少子高齢化や人口減少、先端技術への挑戦や頻発化する大規模災害への対策など、本県の抱える課題と、それに対する県の取組を「長期総合計画」を基軸に説明しました。

また、吉村議員は、同課題に対する県議会の取組を新型コロナウイルス感染症への対策も含めて説明し、あわせて、③**県議会の広報活動**について説明しました。



学 生 感 想

○政治と聞くと難しそうだなとつい拒否反応を示してしまうが、私たちの暮らしを安全で快適なものにするために絶対になくてはならない重要なことなのだと言葉を通して改めて感じた。実際に現地に赴いて人々の意見を直接聞き、政治に取り込んでいく姿勢は、大変なことだと思う反面、私たちの身近な暮らしからより良いものにしていこうとしているのだと嬉しく思った。

○議会の仕組みについて知らないことが多く、選挙権を持つ年齢なのに意識が低かったと反省した。大分県の今の政策についてもあまり知らないため、政治についてきちんと勉強し、投票に行き、意思表示をしないといけないと思った。

○今まで政治や地域に疑問を持ってもどこに発信したらよいかかわからなかったが、議会のホームページに書き込めたり、実際に傍聴することができると思ったので、自ら行動していきたいと思った。

